2016/5/6

第 12 回東京オリエンテーリング報告書

文責：加藤 真悟

1.概要

新入留学生に東京の生活や交通に慣れてもらうことを目的とした企画であり、年二回、春と秋に開催し、その都度新入留学生に参加を呼び掛けている。

参加者が国籍などを混合したチームになり、都内の様々な駅に設けられたミッションをクリアしながら、東京メトロを利用して都内を一日かけてめぐるイベントで、ミッションを解くことによって得られる点数で順位が決定する。回答には Twitter を使用し、その点で新しいイベントである。留学生が東京の生活に慣れるのと同時に、このオリエンテーリングを通して留学生と日本人学生との交流を深めることができる。

新入留学生が東京の地下鉄に当惑し都内に出たがらない現状を改善するために SAGE に依頼があり、2010 年秋に第一回が開催された。毎回、参加学生からの評価の高く、リピーターも多いイベントである。

2.日程

2016/04/24(日)9:30~19:30

3.参加者

スタッフ：SAGE より 8 名

参加者：東工大より 35 名(日本人 21 人、留学生 14 名)

他大学より 1 名(日本人 1 名)

4.当日の活動

時刻	内容
9:30-10:45	ルール説明・自己紹介
10:45-17:30	オリエンテーリング
18:00-18:20	ビンゴ・写真コンテスト
18:20-19:15	交流会
19:15-19:30	表彰式

5.感想

今回から会場を、例年使用してきた西 1 号間から東工大百年記念館一階 T-POT に変更した。スペースが広く設備も充実しており、壁面ホワイトボードを利用した新たな試みなどに挑戦できたことは今後のイベントへの可能性を感じさせた。一方で会場変更によって準備、当日運営上の反省も多く発生したため、設備を効果的に使用していけるよう改善を図っていく。

今回は日本人学生と留学生の比がおよそ 3:2 となり、日本人の多いイベントとなった。毎年春開催の東京オリエンテーリングは新入生向けイベントという側面もあるため日本人学生、特に新入生への広報に力を入れてはいるが、本イベントの目的の上では留学生の比率が大きいことが望ましく、留学生の参加をより多くするよう努力していきたい。

交流会では、レクリエーションとして恒例のビンゴ大会を開催した。壁面ホワイトボードにビンゴのマスとして使い全員が状況を見られるようにすることで参加者全員が一緒に盛り上がることができた。また、ビンゴの数字とミッションの番号を対応させ、読み上げられた番号のミッションを解いてきた参加者にはオリエンテーリング中の思い出を語ってもらった。当日の経験の共有をしつつ、交友を深めている様子はまさしく”交流会”という雰囲気であった。

今回は多くの新入生に参加してもらい、結果的に参加者の中から SAGE の入会を決めてくれた人も多く存在しており、新歓イベントとしては概ね成功であった。今回で第 12 回を数える東京オリエンテーリングだが、現在はこれまでの反省や参加者の意見からこれをベースにした新たなイベントの企画も考えている。新メンバーも交え、今後もより良いイベントの開催に力を入れていきたい。

写真 1 集合写真

写真 2 オリエンテーリングの様子